

令和 6 年 9 月議会一般質問答弁要旨

■ 富里市デマンド交通（キャロリン号）について

(1) 現状について

○運行状況について

令和 4 年 1 0 月 1 日の運行開始より午前 7 時から 3 0 分間隔で午後 7 時までの運行時間、1 日 8 台の車両で合計 2 0 0 便を運行、乗降ポイントは市内市外合計 1 8 7 箇所、利用者登録数は令和 6 年 7 月末日時点で 5, 5 0 0 人、1 日当たりの平均利用者数は約 1 4 5 人、利用者の約 6 4 パーセントが 7 0 歳以上の方で、鉄道駅、病院、商業施設への利用が多い状況である。

○富里市公共交通マップ「まるっと富里」の頒布状況について

「まるっと富里」は市内を運行する路線バス、高速バス、タクシー、デマンド交通の利用の方法や乗降場所、路線図など多くの市民の皆様に市内公共交通を利用していただけるよう、分かりやすくまとめた公共交通マップで市内の公共施設 5 か所と商業施設等 5 か所で、合わせて 2, 0 0 0 部を配布した。

市公式ホームページにおいても、閲覧できるとともに、ダウンロードも可能となっている。

○ウェブ予約システムの利用状況について

令和 6 年 6 月 2 6 日からウェブ予約を開始し、令和 6 年 7 月末日時点のウェブ利用登録者数は 5 1 0 人で、デマンド交通利用登録者数の約 9. 3 パーセントとなり、1 日平均約 2 1 人の方々に利用いただいている。

○持続可能な運用のための取組について

1 便当たりの単価による運行契約から、令和 6 年度から利用者数に左右されることのない 1 日貸切りによる運行契約へと変更したことにより、経費削減を図り、持続可能な運用に努めている。

(2) 現状の課題について

・デマンド交通の利用者は年々増加しており、1 日平均約 1 4 5 人の利用があるものの、運行車両を 1 日当たり 8 台と定めていることから、利用が集中する時間帯などは、予約が取りにくい状況となっている。

・運行に際しては、A I による運行管理システムを活用し、同じ時間帯に同じ方面に向かう場合、可能な限り乗り合いとなるようにするとともに、デマンド交通委託事業者と更なる改善策を検討し、より多くの皆様が利用できるデマン

ド交通となるように努めている

### (3) 今後の方針について

・デマンド交通は、路線バス等の民間事業者による公共交通と共存・共栄を図りながら、富里市地域公共交通会議での意見に加えて、市民ニーズの把握を反映するなど、デマンド交通の利用促進や充実など、より市民の皆様の生活に密着した、持続可能な地域公共交通として定着できるよう努める。